

現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識

— 店舗と行政への調査から —

石井 和也

(京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

松谷 実のり

(京都大学大学院文学研究科 修士課程)

西川 純司

(京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

柴田 悠

(京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

銭廣 承平

(京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程)

鵜飼 大介

(京都大学大学院人間・環境学研究科 助教)

2010年2月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

アブストラクト

本報告書は、現代日本に存在するコンビニエンス・ストア（以下 CVS と略記）の多様な位置づけや役割を調査した結果に基づき、CVS を幅広い視点によって考察し、まとめたものである。第一に、CVS の成り立ちを整理した上で、CVS の利便性とそれがもたらす安心感について論じる。第二に、調査を行った各店舗の特徴を比較しながら、CVS が地域再生において果たす役割とその可能性について考察する。第三に、グローバリゼーション下での都市間競争の只中において、行政と民間との関係性に着目し、都市における社会的排除を論じる。第四に、「圧縮された近代」というコンセプトにより現代社会を探り、少子高齢化が進む日本における CVS の位置づけを論じる。第五に、CVS における接客、クレンリネスに着目しながら、より理論的な視点により、公的空間の特性について論じる。

キーワード：

コンビニエンス・ストア、地域コミュニティ、社会的排除、少子高齢化、公的空間

2008年度次世代研究「京都市におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識調査 ― 都市における公／私概念の再構成に向けて ―」（研究代表：石井和也）による成果である。

【メンバー】

石井和也（京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

松谷実のり（京都大学大学院文学研究科 修士課程）

西川純司（京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

柴田悠（京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

銭廣承平（京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

鵜飼大介（京都大学大学院人間・環境学研究科 助教）